

令和8年度

発達障害 対応力向上研修



支援者対象
参加費無料

本研修は、発達障害児・者の支援に関わる方向けの研修です。
支援者の皆さまが悩んでいることや、困っていることへの解決のヒントなど、
明日からの支援に繋がるよう一緒に考えていきませんか？

日時

テーマ/講師

会場

2026年 8月 5日 (水)
9:30~16:00
※受付開始9:15

**発達障害の基礎理解と支援
～冰山モデルと学習スタイルから学ぶ～**
明星大学人文学部福祉実践学科 准教授
社会福祉士 縄岡 好晴 氏

川崎市総合自治会館
ホール

2026年10月2日 (金)
10:00~12:00
※受付開始9:30

**DCD (発達性協調運動症) の理解と支援
～幼児期から成人期における実態とサポート～**
東京家政大学健康科学部リハビリテーション学科 講師
作業療法士 東恩納 拓也 氏

川崎市役所復元棟
101会議室

2026年11月4日 (水)
14:00~16:00
※受付開始13:30

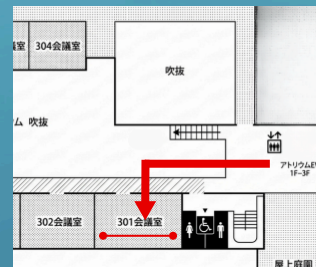
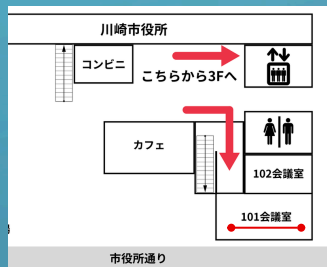
**『これまで支え続けてきた家族』を
支えるために大切なこと**
ふくしま心のケアセンター避難地域支援センター長
せんだいG&Aクリニック 心理士 片柳 光昭 氏

川崎市役所復元棟
301会議室

【対象者】お申込みは先着順、各回定員70名

【101・301会議室までの道順】

- 1)障害福祉サービス事業所・障害児通所支援事業所
 - 2)相談支援事業所
 - 3)各区地域みまもり支援センター
 - 4)学校・教育機関
 - 5)その他、発達障害児・者支援に関わる方
- ※川崎市内の上記の事業所に勤務されている方が対象です。経験年数は問いません。



ご参加希望の方は、下記二次元コードよりお申込みください。



※本研修は、発達障害の方を支援されている専門職や関係機関の方々を対象に企画されたものです。恐れ入りますが、ご本人やご家族の皆さまのご参加はご遠慮いただいております。
あらかじめご理解いただけますようお願い申し上げます。



発達障害対応力向上研修 講演内容



第1回 8月5日(水) 9:30~16:00

発達障害の基礎理解と支援

～冰山モデルと学習スタイルから学ぶ～

自閉症児者への直接支援・機関コンサルテーション・強度行動障害者支援者育成研究等、幅広くご活躍されている縄岡好晴氏にお話しいただきます。行動観察によるアセスメント、冰山モデルの視点から自閉症の支援について考えていきます。自閉症の方の物事のとらえ方や感じ方を学び、自閉症の方の理解を深めることができます。自閉症支援についてどの年齢の対象者でも日常業務の中で活かせる内容が満載です。



明星大学人文学部福祉実践学科 准教授
社会福祉士 縄岡 好晴氏

第2回 10月2日(金) 10:00~12:00

DCD(発達性協調運動症)の理解と支援

～幼児期から成人期における実態とサポート～



作業療法士として臨床、研究、教育に従事し、研究では発達性協調運動症(DCD)や学校作業療法などをメインテーマに実態調査や尺度開発、介入研究等を行っておられる東恩納拓也氏にお話しいただきます。

「不器用」「努力不足」と誤解されやすいDCD(発達性協調運動症)。本講演では、幼児期から成人期までのライフステージに沿って、ご本人が抱える困難さやその背景を理解し、日々の支援に活かせる具体的なサポート方法について学びます。

東京家政大学健康科学部リハビリテーション学科 講師
作業療法士 東恩納 拓也氏

第3回 11月4日(水) 14:00~16:00

『これまで支え続けてきた家族』を 支えるために大切なこと

精神科デイケア、リワーク、家族支援、子ども・思春期の心理支援など、30年にわたり多領域で実践を重ねてこられ、コミュニケーションやメンタルヘルス全般の講話や研修会を学校や地域などで多数実施されている片柳光昭氏にお話しいただきます。

家族の思いに寄り添う視点に加えて、日々の支援に役立つ対応のポイントも学びます。



ふくしま心のケアセンター避難地域支援センター長
せんだいG&Aクリニック 心理士 片柳 光昭氏